鬼っ子チャレンジテスト５年　２－①　８．整数　名前（　　解答例　　）

１　次の（　　）の中にあてはまる言葉を、下の［　　］から選びましょう。

（１）２でわったとき、わり切れる整数を（　偶数　）といい、わり切れないで、１あまる整数を（　奇数　）といいます。

（２）ある整数に整数をかけてできる数をある数の（　倍数　）といいます。

（３）いくつかの整数に共通な倍数を、それらの（ 公倍数 ）といいます。

（４）公倍数のうち、１番小さい公倍数を（　最小公倍数　）といいます。

［　偶数　　倍数　　奇数　　公倍数　　最小公倍数　］

２　次の問題を解きましょう。

（１）２と３の公倍数を小さい順に３つ求めます。次の手順で解きましょう。

〇まず，２の倍数を求めましょう。

（　2　4　6　8　10　12　14　16　18　20　…　）

〇次に，３の倍数を求めましょう。

（　3　6　9　12　15　18　21　24　27　30　…　）

〇２と３の公倍数を３つ取り出しましょう。

（　６，１２，１８　）

（２）６と９の公倍数を小さい順に３つ求めます。次の手順で解きましょう。

〇まず，６の倍数を求めましょう。

（　6　12　18　24　30　36　42　48　54　60　…　）

〇次に，９の倍数を求めましょう。

（　9　18　27　36　45　54　63　72　81　90　…　）

〇６と９の公倍数を３つ取り出しましょう。

（　１８，３６，５４　）

（３）次の最小公倍数を求めましょう。

ア（　４，　９　）　３６

イ（　１０，　１２　）　６０

ウ（　３，　１８　）　１８

エ（　１５，　２０　）　６０

オ（　７，　２８　）　２８

カ（　１２，　１５　）　６０

鬼っ子チャレンジテスト５年　２－②　８．整数　　名前（　　解答例　　）

1　次の数を偶数（ぐうすう）と奇数（きすう）に，なかま分けしましょう。

3　5　10　0　12　21　77　100　203

＜偶数＞

0　10　12　100

＜奇数＞

3　5　21　77　203

2　次の（１）～（６）にあてはまる数を［　　］にかきましょう。

（１）３の倍数を小さい方から５つ

3　6　9　12　15

（２）５の倍数を小さい方から５つ

5　10　15　20　25

（３）８の倍数を小さい方から５つ

8　16　24　32　40

（４）１１の倍数を小さい方から５つ

11　22　33　44　55

（５）３と５の公倍数を３つ

15　30　45

（６）３と５の最小公倍数

15

3　次の（１）～（６）にあてはまる数を［　　］にかきましょう。

（１）１０の約数

1　2　5　10

（２）８の約数

1　2　4　8

（３）１２の約数

1　2　3　4　6　12

（４）２０の約数

1　2　4　5　10　20

（５）１２と２０の公約数

1　2　4

（６）１２と２０の最大公約数

4

鬼っ子チャレンジテスト５年　２－③　８．整数　　名前（　　解答例　　）

1　次の問題に答えましょう。

①（２４　，　３６）

２４の約数→（　１，２，３，４，６，８，１２，２４　　）

３６の約数→（　１，２，３，４，６，９，１２，１８，３６　　）

最大公約数→（　１２　　）

②（２８　，　５６）

２８の約数→（　１，２，４，７，１４，２８　　）

５６の約数→（　１，２，４，７，８，１４，２８，５６　　）

最大公約数→（　２８　　）

③（１０，　４５，　６０）

１０の約数→（　１，２，５，１０　　）

４５の約数→（　１，３，５，９，１５，４５　　）

６０の約数→（１，２，３，４，５，６，１０，１２，１５，２０，３０，６０）

最大公約数→（　５　　）

2　ある駅では、電車が１５分おき、バスが１８分おきに発車します。
１０時ちょうどに、電車とバスが同時に発車しました。
次に同時に発車するのは、何時何分ですか。

１５と１８の最小公倍数となる時間が経過すると、同時に発車する時刻になる。１５と１８の最小公倍数は９０だから、１０時から９０分後の時刻が求める答えとなる。

答え（　１１時３０分　）

3　あめが３６個、チョコレートが２４個あります。
それぞれあまりがないように、同じ数ずつに分けて、あめとチョコレートが入ったふくろをつくります。
できるだけ多くのふくろに分けるには、ふくろの数をいくつにすればよいでしょうか。

３６と２４の公約数（１，２，３，４，６，１２）が、それぞれを同じ数ずつ分けることのできるふくろの数となる。できるだけ多くのふくろに分けるのだから、最大公約数が求める答えとなる。

答え（１２ふくろ）

鬼っ子チャレンジテスト５年　２－④　９．分数　名前（　　解答例　　）

1　次の分数を約分しましょう。

（１）$\frac{6}{10}$ $\boxed{\frac{3}{5}}$　（２）$\frac{10}{15}$ $\boxed{\frac{2}{3}}$　（３）$\frac{55}{15}$ $\boxed{\frac{11}{3}}$

（４）$\frac{24}{16}$ $\boxed{\frac{3}{2}}$　（５）$\frac{16}{20}$ $\boxed{\frac{4}{5}}$　（６）$1\frac{8}{12}$ $\boxed{1\frac{2}{3}}$

2　$\frac{3}{4}$ と $\frac{4}{5}$ では，どちらが大きいでしょうか。分母がちがう分数の大きさを比べる方法を考えましょう。

（１）２つの分数それぞれと大きさの等しい分数を見つけましょう。
（　　）の中に，それぞれの分数の分母の倍数を入れてみましょう。

$\frac{3}{4}$ ⇒ $\frac{6}{8}$　$\frac{9}{(12)}$　$\frac{12}{(16)}$　$\frac{15}{(20)}$　$\frac{18}{(24)}$ ・・・

$\frac{4}{5}$ ⇒ $\frac{8}{10}$　$\frac{12}{(15)}$　$\frac{16}{(20)}$　$\frac{20}{(25)}$　$\frac{24}{(30)}$ ・・・

（２）分母が同じ分数になると比べることができます。
どちらが大きいでしょう。　$\boxed{\frac{4}{5}}$

3　次の（　　）の中の分数を通分しましょう。

（１）$\left(\frac{1}{7}, \frac{5}{14}\right)$ ⇒ $\left(\frac{2}{14}, \frac{5}{14}\right)$

（２）$\left(\frac{1}{8}, \frac{7}{12}\right)$ ⇒ $\left(\frac{3}{24}, \frac{14}{24}\right)$

（３）$\left(\frac{3}{5}, \frac{5}{12}\right)$ ⇒ $\left(\frac{36}{60}, \frac{25}{60}\right)$

（４）$\left(\frac{5}{6}, \frac{7}{10}\right)$ ⇒ $\left(\frac{25}{30}, \frac{21}{30}\right)$

（５）$\left(\frac{4}{3}, \frac{3}{10}, \frac{8}{15}\right)$ ⇒ $\left(\frac{40}{30}, \frac{9}{30}, \frac{16}{30}\right)$

鬼っ子チャレンジテスト５年　２－⑤　９．分数　　名前（　　解答例　　）

1　次の分数に等しい分数を３つずつかきましょう。

（１）$\frac{2}{7}$ ⇒ $\frac{4}{14}$　$\frac{6}{21}$　$\frac{8}{28}$

（２）$\frac{4}{5}$ ⇒ $\frac{8}{10}$　$\frac{12}{15}$　$\frac{16}{20}$

（３）$\frac{8}{3}$ ⇒ $\frac{16}{6}$　$\frac{24}{9}$　$\frac{32}{12}$

（４）$\frac{3}{12}$ ⇒ $\frac{1}{4}$　$\frac{2}{8}$　$\frac{4}{16}$

（５）$\frac{10}{8}$ ⇒ $\frac{5}{4}$　$\frac{15}{12}$　$\frac{20}{16}$

（６）$\frac{10}{40}$ ⇒ $\frac{1}{4}$　$\frac{2}{8}$　$\frac{3}{12}$

2　次の（　　）の中の分数を通分しましょう。

（１）$\left(\frac{5}{7}, \frac{4}{5}\right)$ → $\left(\frac{25}{35}, \frac{28}{35}\right)$

（２）$\left(\frac{13}{15}, \frac{5}{6}\right)$ → $\left(\frac{26}{30}, \frac{25}{30}\right)$

（３）$\left(\frac{3}{4}, \frac{11}{16}\right)$ → $\left(\frac{12}{16}, \frac{11}{16}\right)$

（４）$\left(\frac{9}{10}, \frac{7}{6}\right)$ → $\left(\frac{27}{30}, \frac{35}{30}\right)$

（５）$\left(\frac{3}{7}, \frac{3}{8}\right)$ → $\left(\frac{24}{56}, \frac{21}{56}\right)$

（６）$\left(1\frac{5}{14}, 1\frac{5}{8}\right)$ → $\left(1\frac{20}{56}, 1\frac{35}{56}\right)$

（７）$\left(1\frac{3}{4}, 1\frac{7}{8}\right)$ → $\left(1\frac{6}{8}, 1\frac{7}{8}\right)$

（８）$\left(1\frac{3}{8}, 1\frac{11}{24}\right)$ → $\left(1\frac{9}{24}, 1\frac{11}{24}\right)$

（９）$\left(\frac{2}{5}, \frac{3}{4}, \frac{7}{10}\right)$ → $\left(\frac{8}{20}, \frac{15}{20}, \frac{14}{20}\right)$

(10) $\left(\frac{1}{2}, \frac{3}{5}, \frac{5}{6}\right)$ → $\left(\frac{15}{30}, \frac{18}{30}, \frac{25}{30}\right)$

鬼っ子チャレンジテスト５年　２－⑥　９．分数　名前（　解答例　）

1　通分してから分母がちがう分数のたし算やひき算をしましょう。約分できる場合は約分しましょう。また，仮分数は帯分数になおしましょう。

（１）$\frac{1}{2}+\frac{1}{3}$
$=\frac{3}{6}+\frac{2}{6}$
$=\frac{5}{6}$

（２）$\frac{1}{4}+\frac{1}{3}$
$=\frac{3}{12}+\frac{4}{12}$
$=\frac{7}{12}$

（３）$\frac{2}{7}+\frac{1}{2}$
$=\frac{4}{14}+\frac{7}{14}$
$=\frac{11}{14}$

（４）$\frac{5}{6}+\frac{3}{4}$
$=\frac{10}{12}+\frac{9}{12}$
$=\frac{19}{12}=1\frac{7}{12}$

（５）$\frac{1}{6}-\frac{1}{18}$
$=\frac{3}{18}-\frac{1}{18}$
$=\frac{2}{18}=\frac{1}{9}$

（６）$1\frac{8}{12}-\frac{3}{4}$
$=\frac{20}{12}-\frac{9}{12}$
$=\frac{11}{12}$

（７）$\frac{5}{6}-\frac{1}{3}$
$=\frac{5}{6}-\frac{2}{6}$
$=\frac{3}{6}=\frac{1}{2}$

（８）$\frac{7}{8}-\frac{1}{2}$
$=\frac{7}{8}-\frac{4}{8}$
$=\frac{3}{8}$

鬼っ子チャレンジテスト５年　２－⑦　　９．分数　名前（　　解答例　　）

1　通分してから分母がちがう分数のたし算やひき算をしましょう。約分できる場合は約分しましょう。

（１）$\frac{6}{10}+\frac{1}{15}$

$=\frac{18}{30}+\frac{2}{30}$

$=\frac{20}{30}=\frac{2}{3}$

（２）$\frac{2}{3}+\frac{3}{10}$

$=\frac{20}{30}+\frac{9}{30}$

$=\frac{29}{30}$

（３）$\frac{6}{7}+\frac{1}{5}$

$=\frac{30}{35}+\frac{7}{35}$

$=\frac{37}{35}$

（４）$\frac{3}{2}+\frac{7}{8}$

$=\frac{12}{8}+\frac{7}{8}$

$=\frac{19}{8}$

（５）$\frac{3}{5}-\frac{1}{3}$

$=\frac{9}{15}-\frac{5}{15}$

$=\frac{4}{15}$

（６）$\frac{5}{8}-\frac{1}{2}$

$=\frac{5}{8}-\frac{4}{8}$

$=\frac{1}{8}$

（７）$\frac{7}{3}-\frac{5}{4}$

$=\frac{28}{12}-\frac{15}{12}$

$=\frac{13}{12}$

（８）$1\frac{1}{4}-\frac{1}{2}$

$=1\frac{1}{4}-\frac{2}{4}$

$=\frac{5}{4}-\frac{2}{4}=\frac{3}{4}$

2　面積が$\frac{3}{4}$m²のマットと，$\frac{2}{5}$m²のマットがあります。

あわせて何m²でしょうか。また、ちがいは何m²でしょうか。

式　$\frac{3}{4}+\frac{2}{5}=\frac{15}{20}+\frac{8}{20}=\frac{23}{20}\left(1\frac{3}{20}\right)$

答え　$\frac{23}{20}\left(1\frac{3}{20}\right)$m²

式　$\frac{3}{4}-\frac{2}{5}=\frac{15}{20}-\frac{8}{20}=\frac{7}{20}$

答え　$\frac{7}{20}$m²

鬼っ子チャレンジテスト５年　２－⑧　９．分数　　名前（　解答例　）

1　通分してから分母がちがう分数のたし算やひき算をしましょう。約分できる場合は約分しましょう。また，仮分数は帯分数になおしましょう。

（１）$\frac{5}{8}-\frac{5}{12}$

$=\frac{15}{24}-\frac{10}{24}$

$=\frac{5}{24}$

（２）$\frac{5}{6}-\frac{3}{8}$

$=\frac{20}{24}-\frac{9}{24}$

$=\frac{11}{24}$

（３）$\frac{4}{5}-\frac{3}{10}$

$=\frac{8}{10}-\frac{3}{10}$

$=\frac{5}{10}=\frac{1}{2}$

（４）$\frac{8}{9}-\frac{1}{6}$

$=\frac{16}{18}-\frac{3}{18}$

$=\frac{13}{18}$

（５）$\frac{11}{9}+\frac{7}{8}$

$=\frac{88}{72}+\frac{63}{72}$

$=\frac{151}{72}=2\frac{7}{72}$

（６）$\frac{9}{10}+\frac{5}{6}$

$=\frac{27}{30}+\frac{25}{30}$

$=\frac{52}{30}=1\frac{22}{30}=1\frac{11}{15}$

（７）$\frac{2}{3}-\frac{7}{15}$

$=\frac{10}{15}-\frac{7}{15}$

$=\frac{3}{15}=\frac{1}{5}$

（８）$3\frac{5}{6}-1\frac{5}{8}$

$=3\frac{20}{24}-1\frac{15}{24}$

$=2\frac{5}{24}$

（９）$3\frac{3}{5}-2\frac{5}{7}$

$=\frac{18}{5}-\frac{19}{7}$

$=\frac{126}{35}-\frac{95}{35}=\frac{31}{35}$

（10）$1\frac{3}{8}-\frac{1}{2}$

$=\frac{11}{8}-\frac{4}{8}$

$=\frac{7}{8}$

2　$\frac{5}{8}$Ｌのジュースと$\frac{5}{6}$Ｌのジュースがあります。あわせて何Ｌでしょうか。また、ちがいは何Ｌでしょうか。

式　$\frac{5}{8}+\frac{5}{6}=\frac{15}{24}+\frac{20}{24}=\frac{35}{24}=1\frac{11}{24}$

答え　$1\frac{11}{24}$Ｌ

式　$\frac{5}{6}-\frac{5}{8}=\frac{20}{24}-\frac{15}{24}=\frac{5}{24}$

答え　$\frac{5}{24}$Ｌ

鬼っ子チャレンジテスト５年　２－⑨　９．分数　　名前（　　解答例　　）

１　通分してから分母がちがう分数のたし算やひき算をしましょう。約分できる場合は約分しましょう。

（１）$\frac{1}{3}+\frac{11}{8}-\frac{7}{12}$

$=\frac{8}{24}+\frac{33}{24}-\frac{14}{24}$

$=\frac{41}{24}-\frac{14}{24}$

$=\frac{27}{24}=\frac{9}{8}$

（２）$\frac{1}{6}+\frac{4}{3}+\frac{1}{5}$

$=\frac{5}{30}+\frac{40}{30}+\frac{6}{30}$

$=\frac{51}{30}$

（３）$\frac{7}{5}+\frac{1}{2}-\frac{1}{4}$

$=\frac{28}{20}+\frac{10}{20}-\frac{5}{20}$

$=\frac{38}{20}-\frac{5}{20}$

$=\frac{33}{20}$

（４）$\frac{5}{6}-\frac{1}{2}+\frac{1}{9}$

$=\frac{15}{18}-\frac{9}{18}+\frac{2}{18}$

$=\frac{6}{18}+\frac{2}{18}$

$=\frac{8}{18}=\frac{4}{9}$

（５）$\frac{5}{12}+\frac{3}{8}+\frac{1}{16}$

$=\frac{20}{48}+\frac{18}{48}+\frac{3}{48}$

$=\frac{41}{48}$

（６）$\frac{19}{6}+\frac{8}{3}-\frac{1}{4}$

$=\frac{38}{12}+\frac{32}{12}-\frac{3}{12}$

$=\frac{70}{12}-\frac{3}{12}$

$=\frac{67}{12}$

（７）$2\frac{1}{2}+1\frac{3}{4}-2\frac{5}{6}$

$=\frac{5}{2}+\frac{7}{4}-\frac{17}{6}$

$=\frac{30}{12}+\frac{21}{12}-\frac{34}{12}$

$=\frac{51}{12}-\frac{34}{12}$

$=\frac{17}{12}$

（８）$1\frac{1}{4}-\frac{1}{3}+\frac{3}{8}$

$=\frac{5}{4}-\frac{1}{3}+\frac{3}{8}$

$=\frac{30}{24}-\frac{8}{24}+\frac{9}{24}$

$=\frac{22}{24}+\frac{9}{24}$

$=\frac{31}{24}$

２　$\frac{1}{2}$Ｌの水と$\frac{1}{3}$Ｌの水を１つのポットに入れました。コップで$\frac{1}{6}$Ｌ飲んだら，ポットに水は，何Ｌ残っているでしょうか。

式　$\frac{1}{2}+\frac{1}{3}-\frac{1}{6}=\frac{15}{30}+\frac{10}{30}-\frac{5}{30}=\frac{25}{30}-\frac{5}{30}=\frac{20}{30}=\frac{2}{3}$

答え　$\frac{2}{3}$Ｌ

鬼っ子チャレンジテスト５年　２－⑩　　９．分数　　名前（　　解答例　　）

1　わり算の商を分数で表しましょう。

（１）　５　÷　７　$\frac{5}{7}$　　（２）　５　÷　１３　$\frac{5}{13}$

（３）１１　÷　１５　$\frac{11}{15}$　　（４）　９　÷　４　$\frac{9}{4}$

2　□にあてはまる数をかきましょう。

（１）$\frac{6}{7}$　＝　６　÷　7　　（２）$\frac{3}{5}$　＝　3　÷　５

（３）$\frac{6}{5}$　＝　6　÷　５　　（４）$\frac{11}{9}$　＝　１１　÷　9

（５）$\frac{13}{7}$　＝　１３　÷　7　　（６）$1\frac{3}{5}$　＝　8　÷　５

3　次の分数を整数や小数になおしましょう。

（１）$\frac{1}{4}$　0.25　　（２）$\frac{3}{4}$　0.75

（３）$\frac{2}{5}$　0.4　　（４）$\frac{5}{8}$　0.625

（５）$\frac{24}{25}$　0.96　　（６）$\frac{12}{5}$　2.4

4　次の小数を分数になおしましょう。

（１）０.５　$\frac{5}{10}$（$\frac{1}{2}$）　　（２）０.０７　$\frac{7}{100}$

（３）１.７　$1\frac{7}{10}$（$\frac{17}{10}$）　　（４）３.０３　$3\frac{3}{100}$（$\frac{303}{100}$）

5　分数で答えましょう。

（１）２０ｍは，５ｍの何倍でしょう。　式　２０÷５　答え　$\frac{20}{5}$　倍（$\frac{4}{1}$）

（２）７kgは，１０kgの何倍でしょう。　式　７÷１０　答え　$\frac{7}{10}$　倍

（３）５cmを１とみると，　式　３÷５

３cmはいくつにあたりますか。　答え　$\frac{3}{5}$

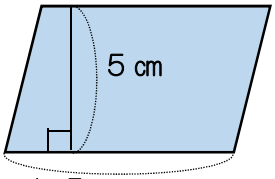
（４）３Ｌを１とみると　式　５÷３

５Ｌはいくつにあたりますか。　答え　$\frac{5}{3}$

鬼っ子チャレンジテスト５年　２－⑪　10．面積　　名前（　　解答例　　）

1　次の図形の面積を求める公式を完成させ，面積も求めましょう。

平行四辺形

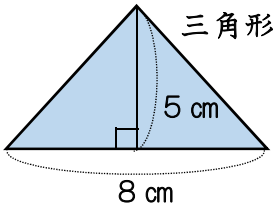


平行四辺形の面積　＝（　底辺　）×（　高さ　）

式　6.5×5＝32.5

答え　32.5㎠

三角形



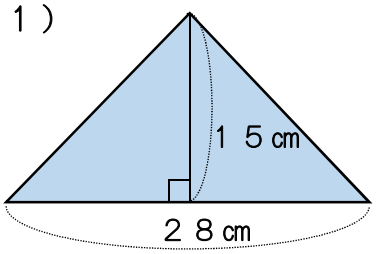
三角形の面積　＝（　底辺　）×（　高さ　）（　÷　）2

式　8×5÷2＝20

答え　20㎠

2　次の図形の面積を求めましょう。

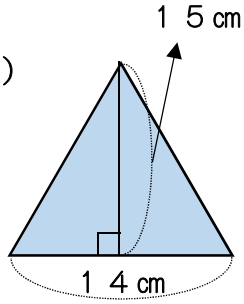
（1）



式　28×15÷2
＝210

答え　210㎠

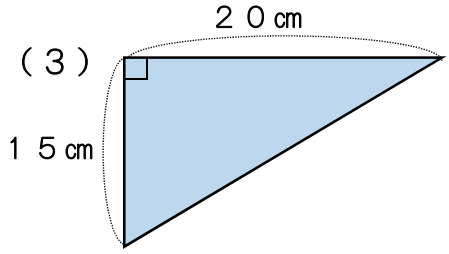
（2）



式　14×15÷2
＝105

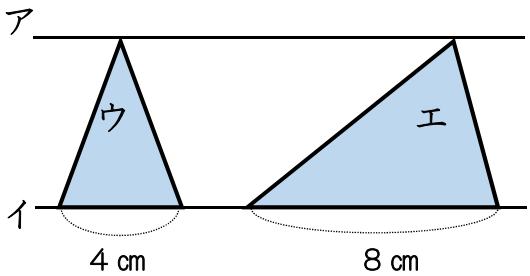
答え　105㎠

（3）



式　15×20÷2
＝（20×15÷2）
＝150

答え　150㎠



（4）　アとイの直線は，平行です。ウの三角形の面積は，14㎠です。エの三角形の面積を求めましょう。

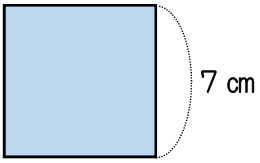
〈解答例１〉エの三角形は、ウの三角形と高さが同じで底辺が２倍だから
式　14×2　　答え　28㎠

〈解答例２〉公式にあてはめると、4×高さ÷2＝14から、高さは7cm
式　8×7÷2＝28　　答え　28㎠

鬼っ子チャレンジテスト５年　２－⑫　10．面積　　名前（　　解答例　　）

1　次の図形の面積を求める公式を完成させ，面積も求めましょう。

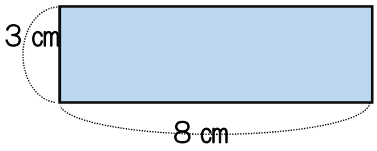
正方形



正方形の面積　＝（　１辺　）×（　１辺　）

式　７　×　７＝４９　　答え　４９cm²

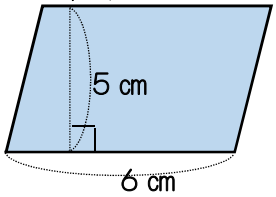
長方形



長方形の面積　＝（　たて　）×（　横　）

式　３　×　８＝２４　　答え　２４cm²

平行四辺形

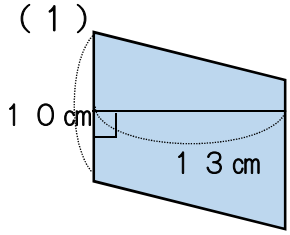


平行四辺形の面積　＝（　底辺　）×（　高さ　）

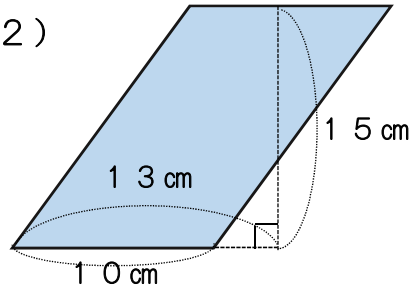
式　６　×　５＝３０　　答え　３０cm²

2　次の図形の面積を求めましょう。

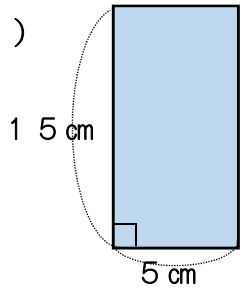
（１）



（２）



（３）

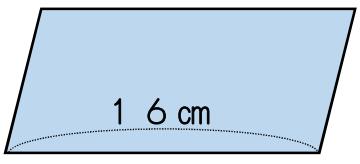


式　１０×１３＝１３０　　答え　１３０cm²

式　１０×１５＝１５０　　答え　１５０cm²

式　１５×５＝７５　　答え　７５cm²

3　右の平行四辺形の面積は，１２０cm²です。
底辺は，１６cmです。高さを求めましょう。



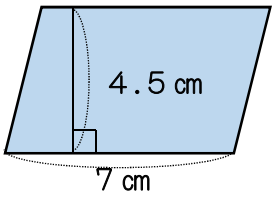
式　１２０÷１６＝7.5

答え　7.5cm

鬼っ子チャレンジテスト５年　２－⑬　10．面積　　名前（　　解答例　　）

1　次の図形の面積を求める公式を完成させ，面積も求めましょう。

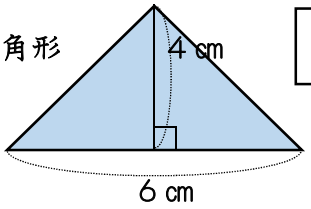
平行四辺形



平行四辺形の面積　＝　（　底辺　）×（　高さ　）

式　７×４.５＝３１.５　　答え　３１.５cm²

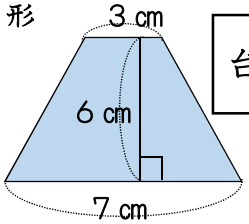
三角形



三角形の面積　＝（　底辺　）×（　高さ　）÷（　２　）

式　６×４÷２＝１２　　答え　１２cm²

台形

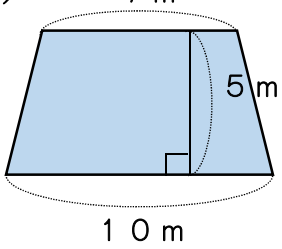


台形の面積　＝（　上底　＋　下底　）×（　高さ　）÷（　２　）

式　（３＋７）×６÷２＝３０　　答え　３０cm²

2　次の図形の面積を求めましょう。

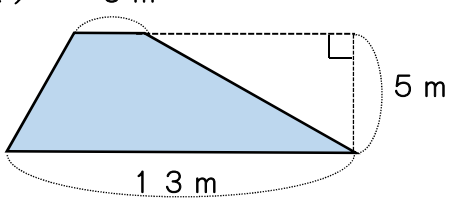
（１）



式　（７＋１０）×５÷２＝４２.５

答え　４２.５m²

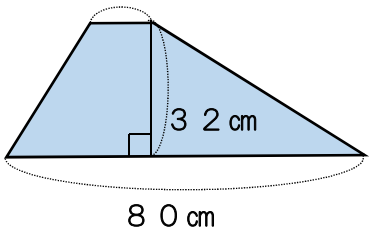
（２）



式　（３＋１３）×５÷２＝４０

答え　４０m²

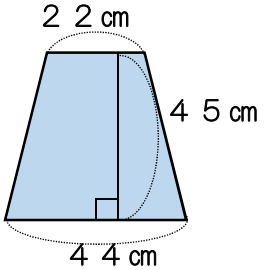
（３）



式　（１６＋８０）×３２÷２
＝１５３６

答え　１５３６cm²

（４）



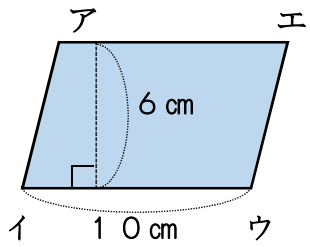
式　（２２＋４４）×４５÷２
＝１４８５

答え　１４８５cm²

鬼っ子チャレンジテスト５年　２－⑭　10．面積　　名前（　　解答例　　）

1　次のような平行四辺形や三角形の面積を求めましょう。

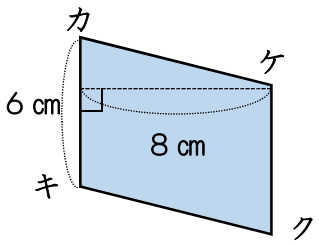
（１）



式　１０×６＝６０

答え　６０cm²

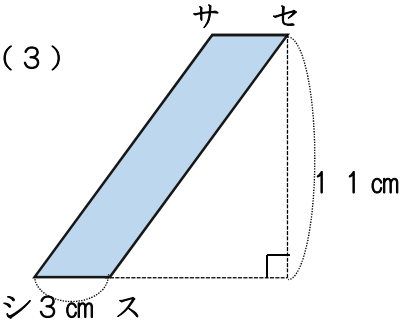
（２）



式　６×８＝４８

答え　４８cm²

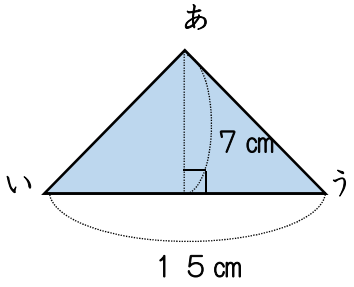
（３）



式　３×１１＝３３

答え　３３cm²

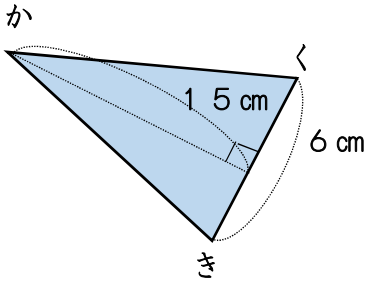
（４）



式　１５×７÷２＝５２.５

答え　５２.５cm²

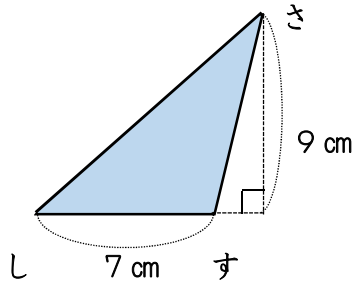
（５）



式　６×１５÷２＝４５

答え　４５cm²

（６）

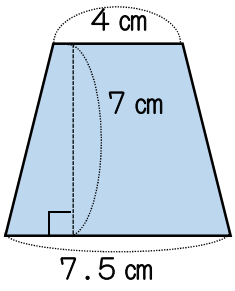


式　７×９÷２＝３１.５

答え　３１.５cm²

2　次のような台形やひし形の面積を求めましょう。

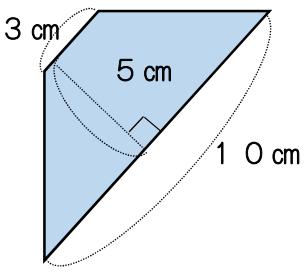
（１）



式　（４＋７.５）×７÷２
＝４０.２５

答え　４０.２５cm²

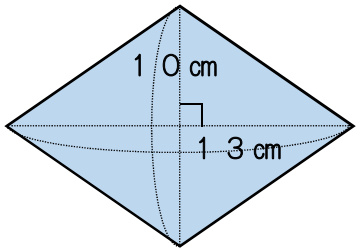
（２）



式　（３＋１０）×５÷２
＝３２.５

答え　３２.５cm²

（３）



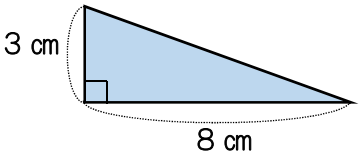
式　１０×１３÷２
＝６５

答え　６５cm²

鬼っ子チャレンジテスト５年　２－⑮　10．面積　　名前（　　解答例　　）

1　下の図形の面積を求めましょう。

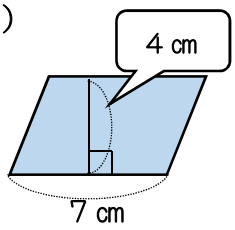
（1）



式　８×３÷２＝１２

答え　１２cm²

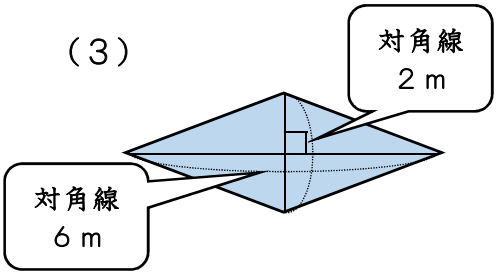
（2）



式　７×４＝２８

答え　２８cm²

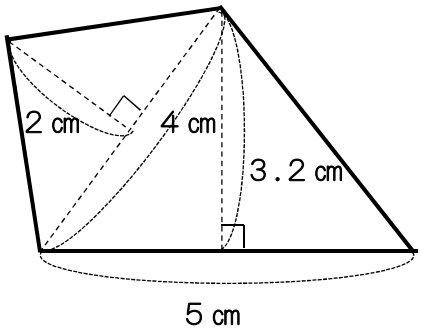
（3）



式　２×６÷２＝６

答え　６m²

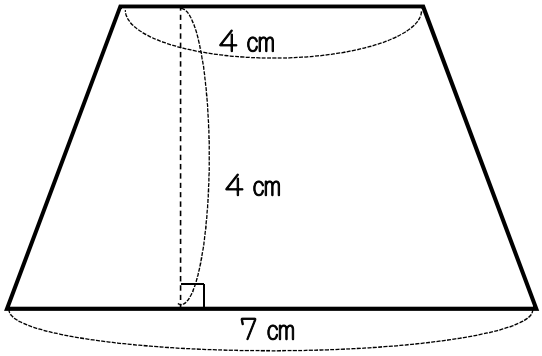
（4）



式　４×２÷２＋５×３.２÷２＝１２

答え　１２cm²

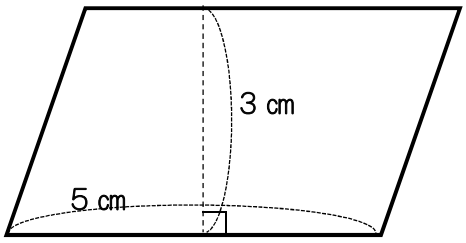
（5）



式　（４＋７）×４÷２＝２２

答え　２２cm²

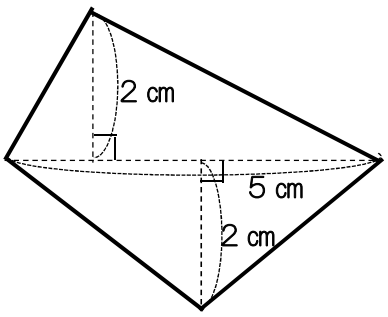
（6）



式　５×３＝１５

答え　１５cm²

（7）

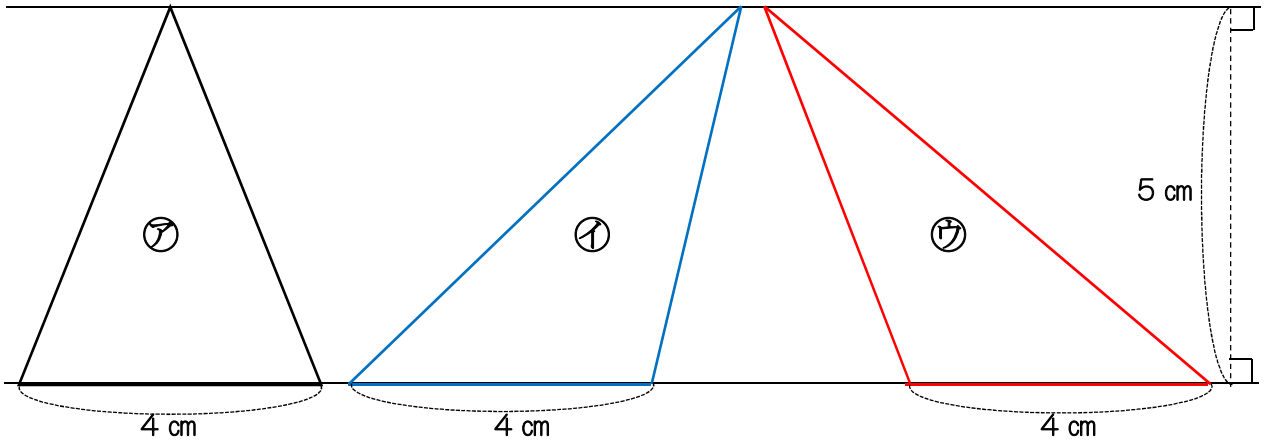


式　５×２÷２＋５×２÷２＝１０

答え　１０cm²

鬼っ子チャレンジテスト５年　２－⑯　10．面積　　名前（　　解答例　　）

1　下の㋐から㋒の三角形の面積を求めて、下の□にあてはまることばをかきましょう。

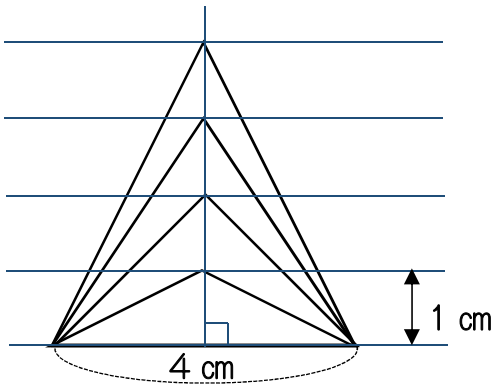


㋐ 式　４×５÷２＝１０　　㋑ 式　４×５÷２＝１０　　㋒ 式　４×５÷２＝１０

答え　１０cm²　　答え　１０cm²　　答え　１０cm²

どんな形の三角形でも，底辺の長さと高さが［同じ(等しい)］ならば，面積も［同じに(等しく)］なる。

2　底辺が４cmの三角形の高さを１cm，２cm，……と変えると，面積はどのように変わるでしょうか。



（１）高さを○cm，面積を△cm²として，○と△の関係を式に表しましょう。

［４×○÷２＝△］

（２）高さ○cmと面積△cm²の関係を，表を使って調べましょう。

高さ　○（cm）	1	2	3	4	5	6	
面積　△（cm²）	2	4	6	8	１０	１２	

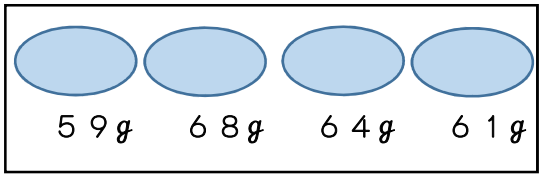
（３）高さが８cmのとき，面積は何cm²になるでしょうか。

式　４×８÷２＝１６　　答え　１６cm²

鬼っ子チャレンジテスト５年　２－⑰　11．平均とその利用　名前（　　解答例　　）

1　次の問題を解きましょう。

（１）４このたまごの重さをはかったら，下のとおりでした。
たまご１この重さは平均何gでしょう。



式　（５９＋６８＋６４＋６１）÷４
＝６３

答え　６３g

2　下の表は，太一君の家で１日に出るごみの量を調べたものです。１日に出るごみの平均は何kgですか。四捨五入して小数第１位までのがい数で求めましょう。また，３０日間では何kgのごみが出ると考えられますか。

＜ごみの量調べ＞

曜　　日	月	火	水	木	金	土	日
ごみの量　(kg)	1.6	1.4	2.2	2.7	1.7	3.2	3.1

平均　　式　（1.6＋1.4＋2.2＋2.7＋1.7＋3.2＋3.1）÷７
＝2.3

答え　2.3kg

３０日間　式　2.3×３０＝６９

答え　約６９kg

3　あかりさんの入っているサッカーチームの９月の５試合の得点は，下の表のとおりでした。１試合の得点の平均は，何点でしょう。

＜９月の５試合の得点＞

日にち	６日	１３日	２０日	２１日	２７日
得点　（点）	3	4	6	0	5

式　（３＋４＋６＋０＋５）÷５＝3.6

答え　3.6点

4　さおりさんが４月から９月までに読んだ本の数を表しています。１か月平均，何さつの本を読んだでしょう。

＜読んだ本の数＞

月	４月	５月	６月	７月	８月	９月
本の数　（さつ）	1	3	2	0	6	3

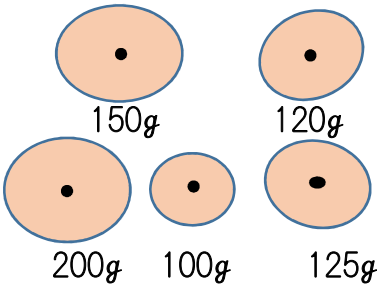
式　（１＋３＋２＋０＋６＋３）÷６＝2.5

答え　2.5さつ

鬼っ子チャレンジテスト５年　２－⑱　11．平均とその利用　名前（　解答例　　）

1　次の問題を解きましょう。

（１）５このみかんの重さをはかったら右のとおりでした。みかん１この重さは平均何gでしょう。



式　(150＋120＋200＋100＋125)÷５
＝１３９

答え　１３９g

（２）アボカドが５０個あります。そのうち何個かの重さをはかって平均を調べたら，１２０gでした。アボカド全部では，何kgになると考えられますか。

式　１２０×５０＝６０００（g）　　６０００g＝６kg

答え　６kg

2　下の表は，さくらさんが１日に解いた問題の数を調べたものです。１日平均は，何問解いたでしょう。また，１年間（３６５日間）では，何問の問題が解けると考えられますか。

＜問題の数調べ＞

曜　　日	月	火	水	木	金	土	日
問題の数(問)	２０	１８	２２	３０	２５	５０	１７

平　均　　式　(２０＋１８＋２２＋３０＋２５＋５０＋１７)÷７
＝２６　　答え　２６問

１年間　　式　２６×３６５＝９４９０

答え　９４９０問

3　下の表は，西田さんのグループ６人の身長を調べたものです。平均を求めましょう。

名　前	西　田	山　川	金　子	秋　田	高　橋	林
身長(cm)	１５０.５	１４３.５	１３８.５	１５５.７	１４６.８	１４８.２

式　（１５０.５＋１４３.５＋１３８.５＋１５５.７＋１４６.８＋１４８.２）÷６＝１４７.２

答え　１４７.２cm

4　下の表は，学校花だんでさいた朝顔の花の数を表しています。１日平均何輪さいたでしょう。

＜朝顔の花の数＞

月	月	火	水	木	金	土	日
花の数　(輪)	２５	３３	２８	３０	２６	３５	４０

式　（２５＋３３＋２８＋３０＋２６＋３５＋４０）÷７＝３１

答え　３１輪

鬼っ子チャレンジテスト５年　２－⑲　11．平均とその利用　名前（　解答例　）

1　ゆりえさんの家では，燃えないゴミが１週間で2.8kgになります。１日平均で，何kg出していることになるでしょう。

式　２．８÷７＝０．４

答え　０．４kg

2　下の表は，A牧場の牛１頭が１月から５月までの５か月間に食べたえさの量を表しています。１年間に同じようにえさを食べるとすると，１年間では何kg食べることになりますか。

また，他の牛も同じようにえさを食べるとすると，１５頭の牛が１か月に食べる量は，何ｔになるでしょう。

牛のえさの量(１月～５月)

月	１月	２月	３月	４月	５月
えさの量（kg）	４５５	４７５	３６０	４３０	３８０

○牛１頭の１年間のえさの量

式　（４５５＋４７５＋３６０＋４３０＋３８０）÷５＝４２０

４２０×１２＝５０４０

答え　５０４０kg

○牛１５頭が１か月に食べる量

式　４２０×１５＝６３００(kg)

６３００kg＝６．３ｔ

答え　６．３ｔ

3　りんご１個分の平均を３００gとします。箱に何個か入った重さが８kgでした。箱の重さを５００gとすると，りんごは何個入っているでしょう。１つの式で求めてみましょう。

式　（８０００－５００）÷３００＝２５

（８－０．５）÷０．３＝２５

答え　２５個

4　平均が８０以上になるものを，下のア～ウから全部選びましょう。

ア　７８，８０，８０，７８，８１，７７

イ　７９，７８，７９，９７，７９，７６，７９

ウ　８１，７９，８０，７８，８２

イ、ウ

5　こうきさんの算数のテストの４回の平均点は９４点でした。次のテストで何点以上とれば，平均点が９５点以上になるでしょう。

式　９５×５＝４７５　９４×４＝３７６

４７５－３７６＝９９

答え　９９点以上

鬼っ子チャレンジテスト５年　２－⑳　11．平均とその利用　名前（　解答例　）

1　先週の月曜日から金曜日までの間に，５年１組が図書室から借りた本の冊数は，下のようになりました。次の問題に答えましょう。

曜　日	月	火	水	木	金
冊　数	6	7	5	0	8

（１）先週は，１日平均何冊借りたことになりますか。

式　（６＋７＋５＋０＋８）÷５＝5.2

答え　平均5.2冊

（２）５年１組では，今月の２０日間の貸し出し日に，およそ何冊の本を借りると考えられますか。

式　5.2×２０＝１０４

答え　およそ１０４冊

2　環境委員会では，ＡとＢ２つの班に分かれて空きかん集めをしました。それぞれの班の人数と，集めたかんの１人平均の個数は，表のようになりました。環境委員会全体では，１人平均何個集めたことになりますか。次の手順で，考えましょう。

空きかん集め

	人　数	１人平均の個数
A	１８人	１５個
B	１２人	１０個

（１）環境委員会全体の個数を求める。

式　１５×１８＋１０×１２＝３９０

（２）環境委員会全体の人数を求める。

式　１８＋１２＝３０

（３）環境委員会全体での，１人平均の個数を求める。

式　３９０÷３０＝１３

答え　１人平均１３個

3　右の表は，さくらさんの学校の５年女子の走り幅跳びの記録です。５年生女子全体のとんだ平均は，約何cmですか。四捨五入して，整数で求めましょう。また，２の問題のような手順で，考えましょう。

走り幅跳びの記録(５年女子)

	人　数	跳んだ長さの平均
１組女子	１６人	２７２cm
２組女子	１４人	２６９cm

（１）５年女子全体の跳んだ長さを求める

式　２７２×１６＋２６９×１４
＝４３５２＋３７６６
＝８１１８

（２）５年女子全体の人数を求める

式　１６＋１４＝３０

（３）５年女子全体での，１人平均の長さを求める

式　８１１８÷３０＝２７０.６
　　1

答え　約２７１cm

鬼っ子チャレンジテスト５年　２－㉑　11．平均とその利用　名前（　　解答例　　）

1　下の問題を解きましょう。

（１）　たろうさんの家で，家族５人がそろってテレビを見ている時間を表に表しました。一日平均，何分見ているでしょう。

曜　日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
時間（時間，分）	２時間２０分	１時間３０分	２時間２０分	１時間５０分	１時間４０分	３時間２０分

式（１４０＋９０＋１４０＋１１０＋１００＋２００）÷６＝１３０

答え　平均１３０分

（２）　明君の一歩の歩はばの平均は，４９cmです。明君の家から学校までは８９０歩でした。明君の家から学校までの道のりは，何mでしょう。

上から２けたの概数（がいすう）で求めましょう。

式　４９×８９０＝４３６１０

４３６１０cm＝４３６.１m

４３６.１　→　４４０

答え　約４４０m

（３）　下の表は、あるサッカーチームの最近５試合の得点（とくてん）を表したものです。平均を求めてみると、１.６点でしたが、２試合めの得点がよごれて見えなくなってしまいました。

２試合めの得点は何点ですか。

試　合	１試合め	２試合め	３試合め	４試合め	５試合め
得点(点)	2		0	1	2

式

２試合めの得点を□とする。

２＋□＋０＋１＋２＝１.６×５

□＋５＝８

□＝３

答え　３点

鬼っ子チャレンジテスト５年 ２－㉒　12. 単位量あたりの大きさ 名前（　解答例　）

1　次の問題を解きましょう。

（１）１５個で９００円の東店のみかんと，１２個で７８０円の南店のみかんでは，１個のねだんはどちらが高いでしょう。

・東店のみかん１個のねだんを求める式（　９００÷１５＝６０　）

ねだん（６０円）

・南店のみかん１個のねだんを求める式（　７８０÷１２＝６５　）

ねだん（６５円）

高いのは（　南店　のみかん　）

（２）４kgで６８００円の牛肉を買いました。１００gあたりのねだんを次の手順で求めましょう。

・１kgあたりのねだんを求める式　６８００÷４＝１７００

答え　１７００円

・１kgは，（　１０００　）g

・１００gのねだんを求める式　１７００÷１０＝１７０

（１７００÷１０００×１００）

答え　１７０円

2　５mで４２０円のリボンがあります。次の問題に答えましょう。

（１）このリボン１mあたりのねだんは，何円ですか。

式　４２０÷５＝８４　　答え　８４円

（２）このリボン３mの代金は，いくらですか。

式　８４×３＝２５２　　答え　２５２円

（３）このリボン４.５mの代金は，いくらですか。

式　８４×４.５＝３７８　　答え　３７８円

（４）このリボンを何mか買ったら１２６０円でした。何m買いましたか。

式　１２６０÷８４＝１５　　答え　１５m

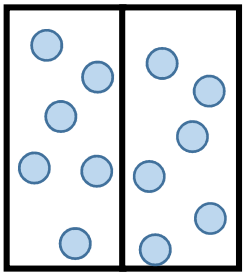
3　魚屋さんでは，さんまを４２kg仕入れました。さんま１ぴきあたり，１４０gだとすると，何びきのさんまを仕入れたことになるでしょう。

式　４２０００÷１４０＝３００　　答え　３００ぴき

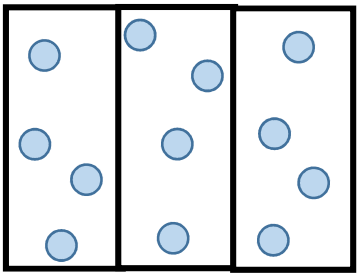
鬼っ子チャレンジテスト５年　２－㉓　12．単位量あたりの大きさ　名前（　解答例　）

1　子どもがマットの上にすわっています。ア　イ　ウのうち，１番こんでいるのはどれか調べて，（１）～（３）の問いに答えましょう。

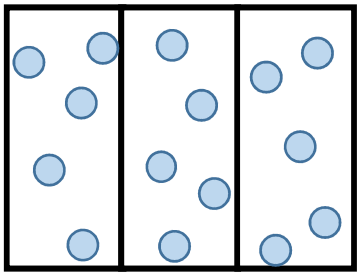
ア　マット２枚に１２人



イ　マット３枚に１２人



ウ　マット３枚に１５人



（１）アとイでは，どちらがこんでいるでしょう。

人数が同じ時は，マットの枚数が（　少ない　）方がこんでいる。

だから，こんでいるのは，（　ア　）

（２）イとウでは，どちらがこんでいるでしょう。

マットの枚数が同じ時は、人数が（　多い　）方がこんでいる。

だから，こんでいるのは，（　ウ　）

（３）アとウでは，どちらがこんでいるでしょう。マットの枚数も子どもの人数もちがうので，二つの方法で比べてみましょう。

①マット１枚に，どれだけの人数がすわっているかで比べる。

ア（　１２　）÷（　２　）＝（　６　）

アは，１枚に（　６　）人すわっている。

ウ（　１５　）÷（　３　）＝（　５　）

ウは，１枚に（　５　）人すわっている。

だから，１枚のマットにすわっている人数が多い，（　ア　）がこんでいる。

②１人が，どのくらいマットを使えるかで比べる。

ア（　２　）÷（　１２　）＝（　0.166…　）

アは，１人が（　約 0.17　）枚使える。

ウ（　３　）÷（　１５　）＝（　０.２　）

ウは，１人が（　０.２　）枚使える。

だから，１人が使えるマットの広さが少ない，（　ア　）がこんでいる。

鬼っ子チャレンジテスト５年　２－㉔　12．単位量あたりの大きさ　名前（　解答例　）

1　３台のエレベーターの面積と乗っている人数を表にまとめました。こみぐあいを調べます。

	面積(㎡)	人数(人)
１号機	６	１８
２号機	６	１６
３号機	５	１６

（１）１号機と２号機のこみぐあいについて，（　　）に，言葉を入れましょう。
※１号機と２号機は（　面積　）が同じなので，人数の多い（　１号機　）の方がこんでいます。

（２）２号機と３号機のこみぐあいについて，（　　）に，言葉を入れましょう。
※２号機と３号機は，（　人数　）が同じなので，面積の少ない（　３号機　）の方がこんでいます。

（３）１号機と３号機では，どちらがこんでいるでしょう。次の２つの比べ方で，考えてみましょう。

【1m²あたりの人数で比べる】
１号機　１８÷６＝（　３　）
３号機　１６÷（　５　）＝（　３.２　）
１ｍ²あたりの人数が多いから
（　３号機　）の方がこんでいる。

【1人あたりの面積で比べる】
１号機　６÷１８＝（　0,333・・・）
３号機　（　５　）÷（　１６　）＝（　0.3125　）
１人あたりの面積が少ないから
（　３号機　）の方がこんでいる。

（４）面積も人数もちがうときの，こみぐあいの比べ方について，次の文の（　　）に，ことばを入れましょう。
※こみぐあいは，（　１ｍ²　）あたりの人数や（　１人　）あたりの面積など，（　単位量　）あたりの大きさで，比べることができます。

（５）４号機のエレベーターの面積は４ｍ²で，１５人乗っています。１ｍ²あたりの人数を求めましょう。
また，４台のエレベーターのこんでいる順を答えましょう。

１ｍ²あたりの人数　　式　１５÷４＝３.７５　　答え　３.７５人

１ｍ²あたりの人数～１号機（　３　）人
２号機（　2.66…　）人
３号機（　３.２　）人
４号機（　3.75　）人

１人あたりの面積～１号機（　0.33…　）ｍ²
２号機（　0.375　）ｍ²
３号機（　0.3125　）ｍ²
４号機（　0.266…　）ｍ²

＜こんでいる順＞

１番（　４号機　）　２番（　３号機　）　３番（　１号機　）　４番（　２号機　）

鬼っ子チャレンジテスト５年　２－㉕　12．単位量あたりの大きさ　名前（　解答例　）

1　「単位量あたりの大きさ」を使って，次の問題を解きましょう。

（１）ＡとＢの畑でとれたじゃがいもの重さと畑の面積を表に表しました。どちらの畑が多くとれたでしょう。
２つの比べ方で求めましょう。

【畑の面積ととれたじゃがいもの重さ】

	面積(a)	重さ(kg)
Ａの畑	９	３６
Ｂの畑	６	２７

【１aあたりの重さで比べる】

Ａの畑　式　３６÷９＝４　　１aあたりの重さ（　４kg　）

Ｂの畑　式　２７÷６＝４.５　　１aあたりの重さ（　４.５kg　）

多くとれたのは（　Ｂの畑　）

【１kgあたりの面積で比べる】

Ａの畑　式　９÷３６＝０.２５　　１kgあたりの面積（　０.２５a　）

Ｂの畑　式　６÷２７＝０.２２…　１kgあたりの面積（　０.２２…a　）

多くとれたのは（　Ｂの畑　）

（２）右の表は，東区と西区の人口と面積を表しています。２つの区の人口密度（じんこうみつど）を求めて，こみぐあいを調べましょう。

＜東区と西区の人口と面積＞

	人口（人）	面積（km²）
東　区	５４９５６９	３４
西　区	２６８３３０	１５

人口密度を四捨五入して，上から２けたのがい数で求めましょう。

東区の人口密度　式　５４９５６９÷３４＝１６~~１~~０~~６３.７９４~~

答え　約１６０００人

西区の人口密度　式　２６８３３０÷１５＝１~~７~~８~~８８.６６６~~

答え　約１８０００人

こんでいるのは，（　西区　）

（３）１ダース７２０円の赤いサインペンと，１０本５８０円の青いサインペン，そして，５本３３０円の黒いサインペンが売られています。１本あたりのねだんは，どれが１番高いでしょう。

赤　式　７２０÷１２＝６０

青　式　５８０÷１０＝５８

黒　式　３３０÷　５＝６６

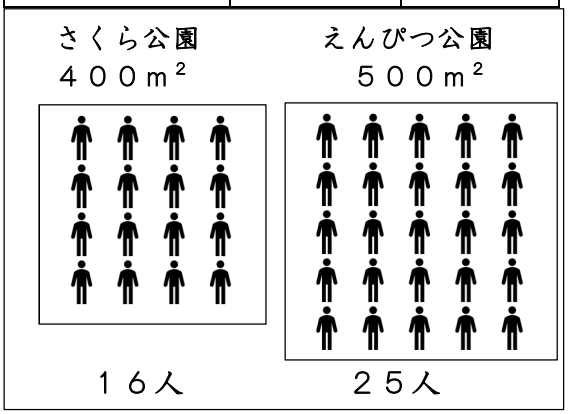
１番高いのは（　黒いサインペン　）

鬼っ子チャレンジテスト５年　２－㉖　12．単位量あたりの大きさ　名前（　解答例　）

下の問題を解きましょう。

（１）さくら公園は，広さが４００ｍ²で，子どもが１６人遊んでいます。
　えんぴつ公園の広さは５００ｍ²で，子どもが２５人遊んでいます。どちらの公園が，すいていますか。
　理由も，あわせて答えましょう。

さくら公園	４００ｍ²	１６人
えんぴつ公園	５００ｍ²	２５人

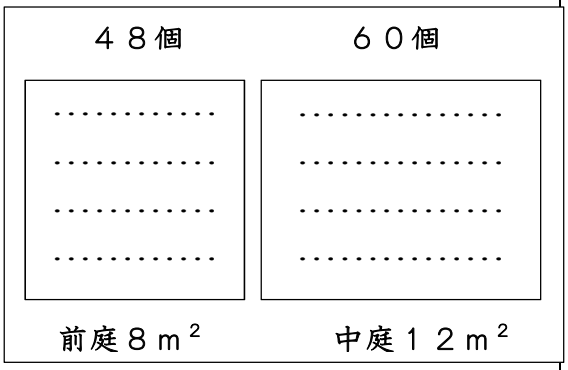


式　４００÷１６＝２５
　　５００÷２５＝２０

答え　１人分の広さが，さくら公園の方が広いから，さくら公園の方が，すいている。

（２）花だんに，チューリップの球根（きゅうこん）を植えます。前庭の８ｍ²の花だんには，４８個，中庭の１２ｍ²の花だんには，６０個植えました。どちらの花だんの方が，こんでいますか。
　理由も，あわせて答えましょう。

前　庭	８ｍ²	４８個
中　庭	１２ｍ²	６０個



式　４８÷　８＝６
　　６０÷１２＝５

答え　１ｍ²あたり前庭は６個，中庭は５個植えたので，前庭の方がこんでいる。

（３）右の表は，地方の人口と，面積を表しています。
　それぞれの地方の人口密度を小数第一位で四捨五入して求めましょう。

地　方	人　口(万人)	面　積（km²）
北海道地方	５６３(万人)	８３５００km²
関東地方	４１４９(万人)	３２４００km²
九州地方	１４７１(万人)	４４４００km²

<北海道地方>式　５６３００００÷８３５００＝６７.~~４２５１４９~~
　　0
答え　約６７人

<関東地方>　式　４１４９００００÷３２４００＝１２８０.~~５５５５~~
　　1
答え　約１２８１人

<九州地方>　式　１４７１００００÷４４４００＝３３１.~~３０６３~~
　　0
答え　約３３１人

鬼っ子チャレンジテスト５年　２－㉗　12．単位量あたりの大きさ　名前（　解　答　例　）

1　次の問題を解きましょう。

（１）１ｍあたりのねだんが，８５０円の布があります。この布を１２７５円分買いました。布を何ｍ買ったのでしょう。また，３４００円では，何ｍ買うことができるでしょうか。

式　１２７５÷８５０＝1.5　　答え　1.5ｍ

式　３４００÷８５０＝４　　答え　４ｍ

（２）３ｍ買うと，６００円のリボンがあります。１ｍのねだんは，いくらですか。また，５ｍ買うと代金は，いくらでしょうか。

式　６００÷３＝２００　　答え　２００円

式　２００×５＝１０００　　答え　１０００円

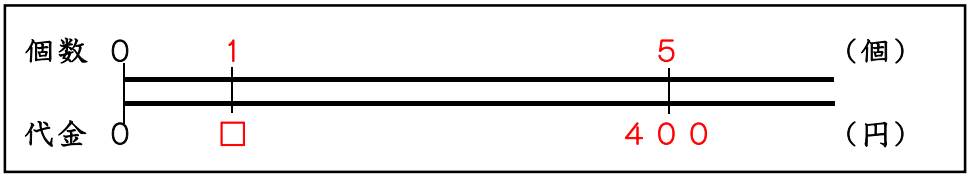
（３）スーパーで６個３３０円の緑のキウイと５個３００円の黄色のキウイを売っています。１個あたりのねだんは，どちらのキウイが安いですか。

緑のキウイ　式　３３０÷６＝５５

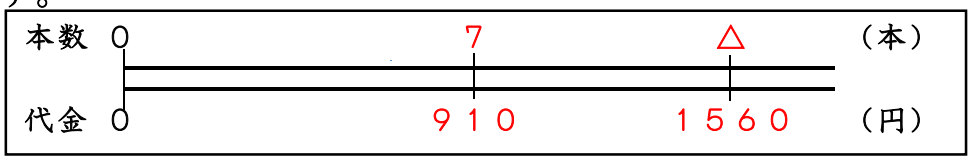
黄色のキウイ　式　３００÷５＝６０　　答え　緑の方が安い

2　下の数直線に数字や記号をかき加えて完成させましょう。

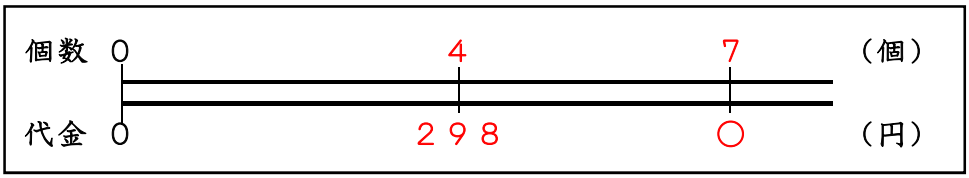
（１）５個で４００円のりんごの１個のねだんは，□円です。



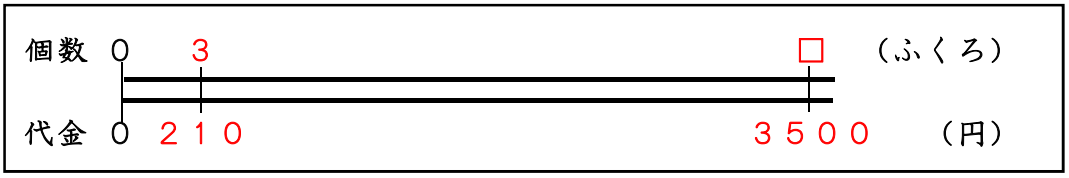
（２）７本で９１０円のチューリップの花を△本買うと１５６０円になります。



（３）４個で２９８円のプリンを７個買うと，○円です。



（４）３ふくろで２１０円の小麦粉を３５００円分買うと，□ふくろです。



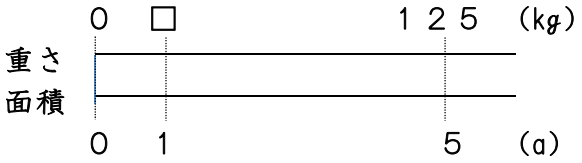
鬼っ子チャレンジテスト５年　２－㉘　12．単位量あたりの大きさ　名前（　解答例　）

1　下の表は，南側の畑と北側の畑の広さと，そこでとれた豆の量を表しています。次の問題を解きましょう。

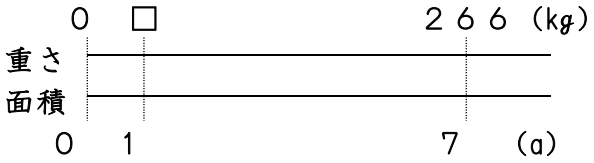
	畑の面積（a）	とれた量（kg）
南側の畑	5	１２５
北側の畑	7	２６６

（１）１aあたりのとれた量を比べましょう。

【南側の畑】



【北側の畑】

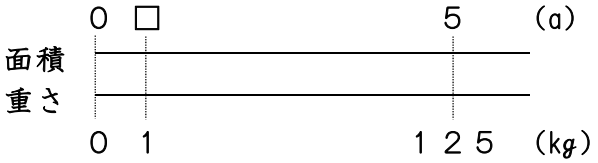


式（　１２５÷５　）＝（　２５　）　式（　２６６÷７　）＝（　３８　）

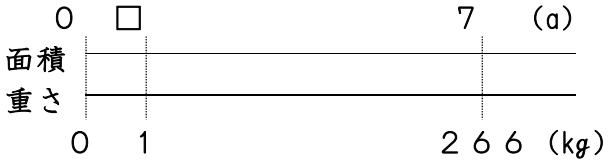
答え　南側の畑１aあたり［２５］kgとれた　答え　北側の畑１aあたり［３８］kgとれた

（２）１kgあたりの面積で比べましょう。

【南側の畑】



【北側の畑】



式（　５÷１２５　）＝（　0.04　）　式（　７÷２６６　）＝（　0.0263…　）

答え　１kgあたり［0.04］aの畑の面積　答え　１kgあたり［0.0263…］aの畑の面積

（３）　（１）と（２）から，どちらの畑がよくとれたといえるでしょう。

答え　［北側の畑］の方がよくとれた

2　５個で３８０円のびわと，４個で３２０円のキウイでは，１個あたりのねだんは，どちらのほうが安いでしょう。

びわ　１個のねだん　　式　３８０÷５＝７６

キウイ１個のねだん　　式　３２０÷４＝８０

答え　［びわ］の方が安い

鬼っ子チャレンジテスト５年　２－㉙　12．単位量あたりの大きさ　名前（　解答例　）

ヨーグルトを買いにスーパーマーケットに行くと、下のようなヨーグルトが売られていました。

㋐

ヨーグルト
（２個パック）
１５０円

㋑

ヨーグルト
（４個パック）
１７０円

㋒

ヨーグルト
（３個パック）
１２０円

①どのヨーグルトの１個あたりのねだんが安いか調べます。
１個あたりのねだんがいちばん安いのはどれですか。また、何円ですか。

㋐１５０÷２＝７５　　㋑１７０÷４＝４２．５
㋒１２０÷３＝４０
いちばん安いのは㋒で４０円

②よく見ると、３種類のヨーグルトの重さは、それぞれちがうことがわかりました。ヨーグルトの重さとねだんの関係で考えると、１円あたりでいちばんたくさんのヨーグルトを買えるのは、どのヨーグルトですか。わけもかきましょう。

㋐のヨーグルト１個の重さ・・・１２０g
㋑のヨーグルト１個の重さ・・・８５g
㋒のヨーグルト１個の重さ・・・７０g

１円あたりで何g買えるかを求める。
㋐１２０×２÷１５０＝１．６(g)　　㋑　８５×４÷１７０＝２(g)
㋒　７０×３÷１２０＝１．７５(g)
㋑がいちばん多く買える。

③このスーパーマーケットは特売日になると、㋐のヨーグルトが安くなります。㋐のヨーグルトのねだんが何円より安くなると、１円あたりで買える重さがほかの２つのヨーグルトより多くなりますか。

ヨーグルト㋐の１円あたりの重さが、いちばん多く買える㋑と同じくなるねだんを求める。求めるねだんを□とすると、
１２０×２÷□＝２　　２４０÷□＝２
□＝２４０÷２＝１２０
１２０円より安くなると、１円あたりで買えるヨーグルトの重さが、他より多くなる。

鬼っ子チャレンジテスト５年　２－㉚　13．割合(２)　　名前（　　解　答　例　　）

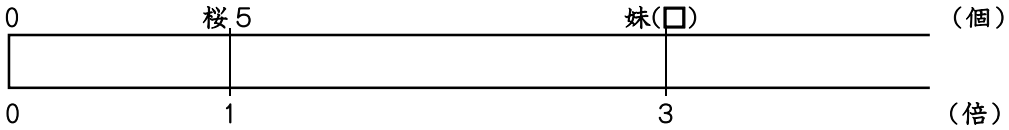
1　くらべる量が，もとにする量のどれだけにあたるかを表した数を**『割合（わりあい）』**といます。次の式をもとにして，問題を解きましょう。

（１）は，問題の解き方の例です。参考にしましょう。

割合　＝　くらべる量　÷　もとにする量
もとにする量　＝　くらべる量　÷　割合
くらべる量　＝　もとにする量　×　割合

（１）桜さんはチョコレートを５個食べました。妹はチョコレートを桜さんの３倍食べました。妹はいくつ食べましたか。この問題を解きます。

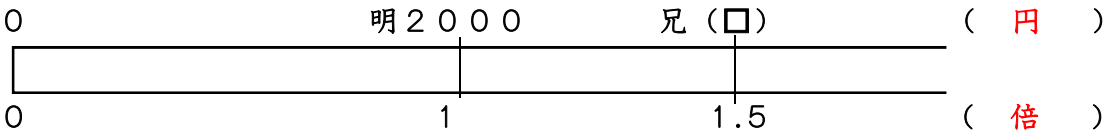
この問題を図に表してみます。



くらべる量　　→（妹の食べた個数）
もとにする量　→（桜さんの５個が「もとにする量」）
割　合　　→（３　倍）
つまり，「くらべる量」がわからないので，
式は，もとにする量×割合　だから，５×３　答えは　１５個　です。

※自分の力で解いてみましょう。
（２）明君のおこづかいは，２０００円です。明君のお兄さんは，明君のおこづかいの１.５倍です。お兄さんのおこづかいは，いくらでしょう。

図に表す



くらべる量　→　（兄のこづかい　□　）
もとにする量　→　（明君のこづかい　２０００）
割　合　→　（１.５倍　）
求めたいのは　→　（くらべる量　）

式　２０００×１.５＝３０００

答え　３０００円

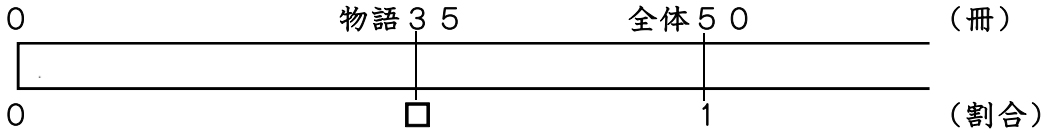
鬼っ子チャレンジテスト５年　２－㉛　13．割合(２)　名前（　　解答例　　）

1　くらべる量が，もとにする量のどれだけにあたるかを表した数を『**割合**』といます。次の式をもとに，問題にチャレンジしましょう。

割合　＝　くらべる量　÷　もとにする量
もとにする量　＝　くらべる量　÷　割合
くらべる量　＝　もとにする量　×　割合

（１）学級文庫には５０冊の本があります。そのうち物語の本は３５冊です。物語の本の数は，学級文庫全体の本の数のどれだけの割合でしょう。

この問題を図に表してみます。



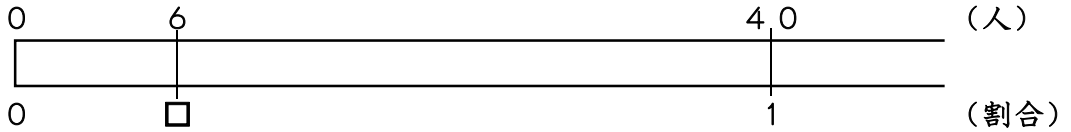
くらべる量　→　（　物語　３５　）
もとにする量　→　（　全体　５０　）
割　合　→　（　□　）
求めたいのは？　→　（　割合　）

式　３５÷５０＝０.７

答え　０.７

（２）田中君の学級は４０人のうち，６人がテニスクラブに入っています。学級の人数をもとにして，テニスクラブに入っている人の割合を求めましょう。

図に表してしてみよう。



くらべる量　→　（　６　）
もとにする量　→　（　４０　）
割　合　→　（　□　）
求めたいのは？　→　（　割合　）

式　６÷４０＝０.１５

答え　０.１５

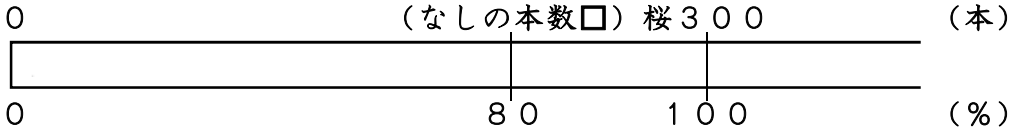
鬼っ子チャレンジテスト５年　２－㉜　14．割合(２)　　名前（　　解答例　　）

割合　＝　くらべる量　÷　もとにする量
もとにする量　＝　くらべる量　÷　割合
くらべる量　＝　もとにする量　×　割合

1　問題文をよく読んで，意味を考えながら答えましょう。

（１）東山には，桜の木が３００本植えてあります。西山には，なしの木が植えてあります。なしの木の本数は，東山の桜の木の本数の８０％です。なしの木は，何本でしょう。

この問題を図に表す。



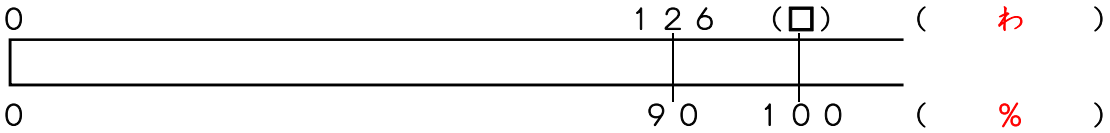
くらべる量　→（　なしの木の本数□　）
もとにする量　→（　桜の木の本数３００本　）
割　合　→（　８０％　※小数だと 0.8　）
求めたいのは　→（　くらべる量　）

式　３００×0.8＝２４０

答え　２４０本

（２）今年，来馬川（らいばがわ）では，白鳥が１２６わ確認されました。この数は，去年の９０％だそうです。去年は，何わ確認されたのでしょう。

図にしてみよう。



くらべる量　→（　今年の数１２６わ　）
もとにする量　→（　去年の数　□　）
割　合　→（　９０％　※小数だと 0.9　）
求めたいのは　→（　もとにする量　）

式　１２６÷0.9＝１４０

答え　１４０わ

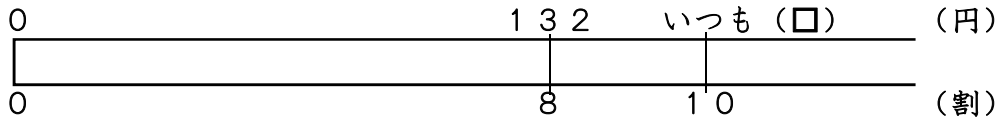
鬼っ子チャレンジテスト５年　２－㉝　13．割合(２)　　名前（　　解答例　　）

1　くらべる量が，もとにする量のどれだけにあたるかを表した数を『割合(わりあい)』といます。次の式をもとにして，問題にチャレンジしましょう。

割合　＝　くらべる量　÷　もとにする量
もとにする量　＝　くらべる量　÷　割合
くらべる量　＝　もとにする量　×　割合

（１）鬼っ子スーパーでは，火曜は，牛乳を１３２円で売ります。いつもの８割のねだんだそうです。いつもは，いくらでしょう。

この問題を図に表してみます。

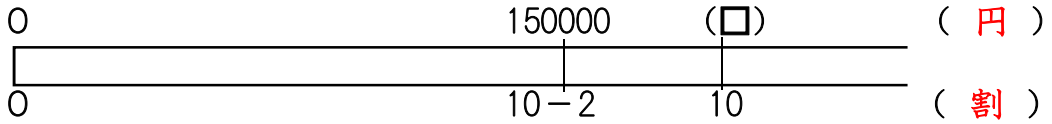


くらべる量　→（　今日のねだん１３２円　）
もとにする量→（　いつものねだん　□　）
割　合　　→（　８割　※小数で０.８　）
求めたいのは→（　もとにする量　　）

式　１３２÷０.８＝１６５　　答え　１６５円

（２）電気屋さんで，冷蔵庫を２割引の１５００００円で売り出しました。もともとのねだんは，いくらだったでしょう。

図にしてみよう。



くらべる量　→（　１５００００円　　）
もとにする量→（　いつものねだん　□　）
割　合　　→（２割引き(10-2)　※小数では０.８ ）
求めたいのは→（　もとにする量　　）

式　１５００００÷０.８＝１８７５００　　答え　１８７５００円

鬼っ子チャレンジテスト５年　２－㉞　13．割合(２)　　名前（　　解答例　　）

1　次の問題を解きましょう。

（１）定価(ていか)５０００円のトレーナーが，３０％引きで売られています。いくらで買えるでしょう。

式　５０００×0.3＝１５００
　　５０００－１５００＝３５００　　答え　３５００円

（２）北公園の池の面積は２４００ｍ^{2}で，公園全体の面積の１０％にあたります。北公園全体の面積は何ｍ^{2}でしょう。

式　２４００÷0.1＝２４０００

答え　２４０００ｍ^2

（３）ロールケーキが２０００円で売られています。これは，定価の２０％引きだそうです。ロールケーキの定価は，いくらだったのでしょう。

式　１－0.2＝0.8
　　２０００÷0.8＝２５００　　答え　２５００円

（４）新幹線(しんかんせん)の１号車には，１０８人乗っています。この乗客数は定員の１２０％にあたります。１号車の定員は，何人でしょうか。

式　１０８÷1.2＝９０

答え　９０人

（５）あかねさんの家では，庭の３０％は芝生(しばふ)にしています。庭の面積は，４５ｍ^{2}です。芝生の面積は，何ｍ^{2}でしょう。

式　４５×0.3＝１３.5

答え　１３.5ｍ^2

（６）学校の前の道路を通る乗り物を２０分間調べて右の表にまとめました。通った乗り物全体をもとにしたときの割合を百分率でもとめましょう。
　また，それぞれの百分率を合計すると，何％になるでしょう。

式　45＋25＋15＋5＋10＝100

答え　100％

＜乗り物調べ＞

	台数（台）	百分率(％)
乗用車	７２	４５％
トラック	４０	２５％
バイク	２４	１５％
バス	８	５％
その他	１６	１０％
合計	１６０	１００％

鬼っ子チャレンジテスト５年　２－㉟　13．割合(２)　　名前（　　解答例　　）

1　次の問題を解きましょう。

（１）正さんは，クラスの男子と女子では，どちらの方が一輪車に乗れるかを調べてみようと思い，下のように表にまとめました。
男子と女子それぞれの合計の人数をもとにした乗れる人数の割合を比べると，男子と女子では，どちらの方の割合が大きいですか。

	乗れる	乗れない	合計
男子	１１	９	２０
女子	９	６	１５

男子の割合　式　１１÷２０　　割合　0.５５

女子の割合　式　　９÷１５　　割合　0.6

どちらの割合が大きいか　　女子

（２）陸上クラブの希望者は３０人で，定員の1.５倍でした。定員は，何人でしょう。

式　３０÷1.５＝２０

答え　２０人

（３）理科図かんは３０００円で，国語辞典の1.２倍のねだんでした。国語辞典は，いくらでしょう。

式　３０００÷1.２＝２５００

答え　２５００円

（４）りんごの成分のうちの８６％は，水分だそうです。３００gのりんごには，何gの水分が，含まれていますか。

式　３００×0.８６＝２５８

答え　２５８g

（５）１８００円の習字セットが，もとのねだんの８割５分で，売られています。代金は，何円でしょう。

式　１８００×0.８５＝１５３０

答え　１５３０円

（６）１８００円の習字セットが，もとのねだんの２０％引きで売られています。代金は，何円でしょう。

式　１８００×（１－0.２）＝１４４０

答え　１４４０円

鬼っ子チャレンジテスト５年　２－㊱　13．割合(２)　　名前（　　）

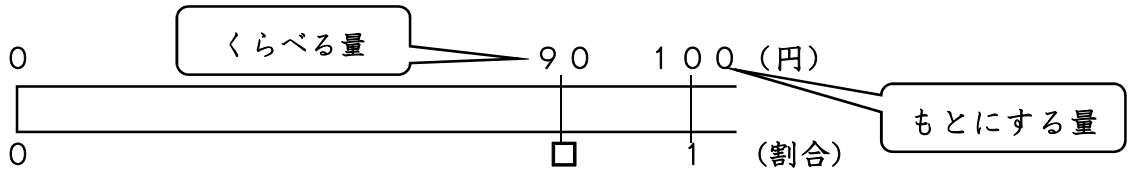
1　割合を表す０.１を１割(わり)ということもあります。このように表した割合を**歩合（ぶあい）**といいます。また，０.０１を１分（ぶ），０.００１を１厘（りん）といいます。次の問題をとき，答えを歩合で表しましょう。
　くらべる量，もとにする量を確かめて，式を立てましょう。

（１）太郎さんは，定価１００円のハンカチを９０円で買いました。定価をもとにすると，何割引だったのでしょう。

式　　９０÷１００＝0.9　　１－0.9＝0.1

または　（１００－９０＝１０　　１０÷１００＝0.1）

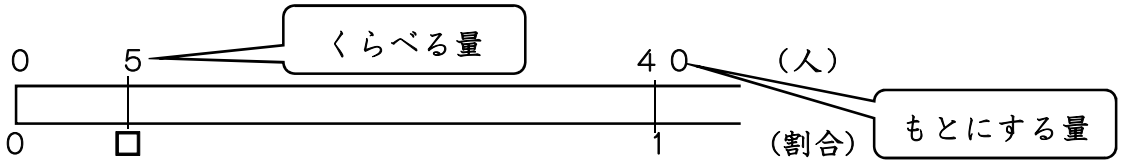
答え　　１割引



（２）一郎さんの学級は，４０人の子どものうち，５人がインフルエンザにかかりました。学級の人数をもとにするとインフルエンザにかかった子どもの割合は，どれだけでしょう。

式　　５÷４０＝0.１２５

答え　　１割２分５厘



（３）花屋さんの今日の売り上げは，１２００００円でした。そのうち，カーネーションの売り上げが７８０００円でした。カーネーションの売り上げは，売り上げ全体のどれだけの割合でしょう。

式　　７８０００÷１２００００＝0.６５

答え　　６割５分

鬼っ子チャレンジテスト５年　２－㊲　13．割合(２)　　名前（　　解答例　　）

1　店でおにぎりとサンドイッチを安売りしています。
　もとのねだんに比べて，より安くなったのはどちらですか。
　もとのねだんを１とみて，ね引き後のねだんの割合で比べましょう。

おにぎり	もとのねだん	１５０円
	ね引き後	１２０円
サンドイッチ	もとのねだん	２４０円
	ね引き後	２１０円

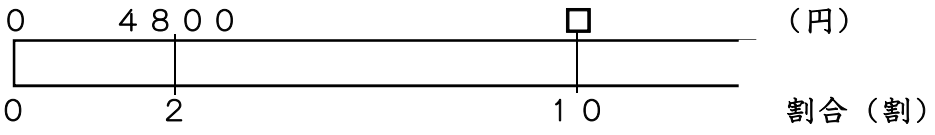
【おにぎり】
式
１５０×□＝１２０
□＝１２０÷１５０
□＝0.8

【サンドイッチ】
式
２４０×□＝２１０
□＝２１０÷２４０
□＝0.８７５

答え
ねびき後のねだんの割合は、おにぎりがもとの８０％で、サンドイッチがもとのねだんの８７．５％なので、おにぎりのほうが安くなった。

2　まさるさんは，お年玉の２割を使って，ほしかったゲームソフトを買いました。ゲームソフトの値段は４８００円です。
　まさるさんは，お年玉をいくらもらったのでしょう。『もとにする量』『くらべる量』『割合』のうち，何を求めることになりますか。

求めること（ もとにする量を求める ）

式　４８００÷0.2＝２４０００

答え　２４０００円